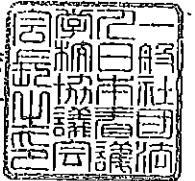


(社)日看学協発 第 58 号
平成 22 年 3 月 5 日

厚生労働省医政局
局長 阿曾沼 慎司 様

一般社団法人日本看護学校協議会
会長 荒川 真知子



第 99 回看護師国家試験の合否に関する要望

平素から、当協議会運営に対し、ご指導賜り御礼申し上げます。

さて、平成 22 年 2 月 21 日、第 99 回看護師国家試験が実施されたところですが、会員校その他から、多くの受験生が、解答に迷う問題が多くあったとの報告が寄せられております。

当協議会が急遽まとめた資料からも明らかです。

例年国家試験受験者の約 1 割が不合格になっている状況ですが、この度の自己採点では、例年どおり必修問題の合格ラインを 80%とした場合は、多数の不合格者が出ることは必至と予測されます。

看護師不足が深刻な昨今において、多くの不合格者を出すことは、非常に大きな損失になりますことを危惧致します。

つきましては、是非とも看護職員確保のためにも、望ましい方向での審査を要望致します。